

＜ 京都1区(京都市北区、上京区、中京区、下京区、南区) ＞

1、衆議院選挙における政策に、歯科医療政策はありますか ①ある() ②ない()

予定候補者名(五十音順・敬称略)		
勝目 康(自民)	穀田 恵二(共産)	堀場 幸子(維新)
期日までに回答なし	①ある	期日までに回答なし
発表予定です。ホームページJCPと検索していただき、ご確認ください(現在は、2019年時点のものとなっています。)		

2、新型コロナウイルス感染症拡大への対応について

(1)新型コロナウイルス感染症拡大により、経営危機に直面している、すべての歯科医療機関・歯科技工所に対し減収補填を行うことについて
①賛成() ②反対() ③その他()

予定候補者名(五十音順・敬称略)		
勝目 康(自民)	穀田 恵二(共産)	堀場 幸子(維新)
期日までに回答なし	①賛成	期日までに回答なし
<意見>	<意見> 長期間に及ぶ新型コロナウイルス感染症の拡大と外出自粛等により、医療機関への受診控え等が続き、歯科医療機関・歯科技工所においても、経営に影響が出ています。持続的に事業が継続され、地域医療を守るためにも医療機関への減収補てんは必要です。	<意見>

(2)感染症予防のためにも口腔ケアが重要であることは、広く認識されています。歯科医療機関に対して感染防護に必要な物資の確保や、歯科医療従事者への新型コロナウイルス検査の実施など、患者が安心して歯科治療を受けられるための方策として、どのような施策が必要と考えますか

予定候補者名(五十音順・敬称略)		
勝目 康(自民)	穀田 恵二(共産)	堀場 幸子(維新)
期日までに回答なし	人と密接に関わる仕事は、社会の中で多数あり、歯科医療もその仕事の中の一つだと考えます。定期的なPCR検査等必要な検査、感染防止に必要な機材への補助を抜本的に拡充するなど従事者が安心して働ける環境を確保することです。	期日までに回答なし

3、いつでも、どこでも、だれもが、お金の心配をせず
「保険で良い歯科医療」が受けられるための施策についてお尋ねします。

国立社会保障・人口問題研究所「生活と支え合いに関する調査」(2017年実施)結果によると「お金がなくて歯科医院に行けない」という世帯は、全国で約160万世帯と推計されます。また、高い窓口負担に加え、保険のきかない治療が歯科受診を妨げている要因にもなっています。その改善のために

(1)患者窓口負担割合を引き下げることについて ①賛成() ②反対() ③その他()

予定候補者名(五十音順・敬称略)		
勝目 康(自民)	穀田 恵二(共産)	堀場 幸子(維新)
期日までに回答なし	①賛成	期日までに回答なし
<意見>	<意見> 医療を受けるには、保険料負担と合わせて窓口負担があり、格差と貧困が激化しているもで、受けられる医療に差が出ています。加えて、保険外診療もありその負担と不安から歯科治療を受けず、口腔崩壊などの事態が進行しています。負担の軽減をはかり、誰もが医療を受けられる権利を確立すること、将来的には、他の先進国と同じ窓口負担ゼロをめざす必要があると考えています。	<意見>

(2)歯科治療の保険適用範囲を広げることについて ①賛成() ②反対() ③その他()

予定候補者名(五十音順・敬称略)		
勝目 康(自民)	穀田 恵二(共産)	堀場 幸子(維新)
期日までに回答なし	①賛成	期日までに回答なし
<意見>	<意見> 2019年政策にも掲げている保険治療の大幅な拡大と保険外治療の解消が必要だと考えています。すでに広く用いられている治療法を自己負担としていることの改善、安全性・有効性が認められている治療法については保険適用とし、保険外診療の軽減をはかることで口腔の健康づくりを進めます。	<意見>

4、学校歯科健診で指摘された歯列・咬合異常について、子育て世帯が患者負担の心配なく治療できるよう、保険診療の拡大・公費支援の充実が必要と考えますが、どのようにお考えですか。

予定候補者名(五十音順・敬称略)		
勝目 康(自民)	穀田 恵二(共産)	堀場 幸子(維新)
期日までに回答なし	かみ合わせの悪さが及ぼす悪影響は、多岐に渡っており、発音がうまくできないことや虫歯・歯周病にかかりやすい、顎関節症・顔の成長にアンバランスを生じさせるなど子どもの成長と発達に支障をきたします。ところが、歯科矯正が保険外治療で高額のため、矯正に踏み切れない実態があります。子どもの健康の保持増進をはかるためにも保険診療の拡大、公費支援の拡充は必要だと考えます。	期日までに回答なし

- 5、現在自治体による妊婦・母子健診、学校・自治体・事業所健診など様々な機会が実施されています。また、国もライフステージごとの歯科健診を推進しようとしていますが、まだまだ不十分です。歯科疾患の重症化を防ぐために早期発見、早期治療を促す歯科健診を充実させるためには、どのような施策が必要と考えますか（対象年齢拡充、健診内容充実、負担金無しなど）。

予定候補者名(五十音順・敬称略)		
勝目 康(自民)	穀田 恵二(共産)	堀場 幸子(維新)
期日までに回答なし	歯科検診は学校検診以外で義務化されておらず、各ライフステージにおける検診の義務化が必要で、そのことが早期発見・早期治療につながります。また、自治体制度を引き上げるためにも国の役割が重要であり、自己負担の無料化や軽減、実施自治体への支援拡充が必要です。	期日までに回答なし

- 6、超高齢社会をむかえ、専門的口腔ケアの担い手である歯科衛生士の役割はますます重要になっています。就業率は7割※という状況で、慢性的な歯科衛生士不足となっています。診療報酬の評価が低いために、歯科診療所で歯科衛生士が雇用できない状況が広がっています。その打開のために、どのような施策が必要と考えますか。（※「歯科衛生士及び歯科技工士の就業状況等に基づく安定供給方策に関する研究」(2019年)）

予定候補者名(五十音順・敬称略)		
勝目 康(自民)	穀田 恵二(共産)	堀場 幸子(維新)
期日までに回答なし	加齢とともに、オーラルフレイルを感じる高齢者に対して、専門的口腔ケアとして欠かせないのが、歯科衛生士です。歯科診療所の安定的な経営には歯科衛生士不足を解消することはできません。そのために歯科における診療報酬全体を引き上げること、歯科衛生士の早期離職を防ぐためにも、歯科衛生士の技能と労働を正當に評価する報酬体系に見直すことが重要だと考えます。また、国が計画的に歯科衛生士の育成と支援に力を入れる必要があります。	期日までに回答なし

- 7、技工料が低いために低賃金・長時間労働を強いられ、離職する若い歯科技工士も増えています。また、歯科技工士学校の入学志望者が激減し、定員割れや廃校が急速に広がっています。歯科技工士の技術と労働を適正に評価するために、(1)補てつ関連の抜本的な点数の引き上げ、(2)労働時間と原価計算に基づいた製作技工・保険点数の決定プロセスの確立、(3)歯科技工士に適切な技術料(委託技工料)が渡るような実効性ある取引ルールの確立が必要と考えますが、どのようにお考えですか。

予定候補者名(五十音順・敬称略)		
勝目 康(自民)	穀田 恵二(共産)	堀場 幸子(維新)
期日までに回答なし	歯科技工士の低賃金・長時間労働の改善は急務です。根底には保険点数の上限があり、年々この保険点数がマイナスとなっており、歯科も技工士も厳しい状況に追い込まれています。労働実態や技術力、技工物の質・安全性などを加味した保険点数へと転換し、実態に見合った条件の整備・充実こそ、若い歯科技工士が夢と希望をもって働ける道かと考えます。	期日までに回答なし

- 8、歯の治療で、かぶせもの等として使われる「歯科鑄造用金銀パラジウム合金(金パラ)」の価格高騰と市場実勢価格に追いつかない保険診療の告示価格によって、歯科医療機関は「逆ザヤ」問題(治療するたびに歯科医療機関の赤字が生じる)に苦しんでいます。この「逆ザヤ」問題解消のためにどのような施策が必要と考えますか。

予定候補者名(五十音順・敬称略)		
勝目 康(自民)	穀田 恵二(共産)	堀場 幸子(維新)
期日までに回答なし	現在の制度では、診療報酬改定時の価格改定や随時改定がその価格変動に対応できていないことによって起こっています。歯科鑄造用金銀パラジウム合金の市場価格算定から市場価格に応じた随時改定を行うことが必要です。また、推計で行われている変動幅も5%以下の場合には価格改定されないことになっており、変動幅についても実態に沿った価格改定へと転換すべきです。	期日までに回答なし

- 9、政府も「歯科口腔保健の充実と歯科保険医療の充実」を掲げています。それを実現するには、診療報酬の大幅な引き上げや歯科口腔保健関連予算の増額などが必要だと考えますが、どのようにお考えですか。

予定候補者名(五十音順・敬称略)		
勝目 康(自民)	穀田 恵二(共産)	堀場 幸子(維新)
期日までに回答なし	現在の社会保障の在り方について、自然増分を削り続ける方法では歯科医療における診療報酬の全般的引き上げや歯科口腔保健関連予算の増額は果たせないと考えます。誰もが安心してお金の心配なく医療を受けることができるようにするためにも、不要不急の大型公共事業の凍結や中止、大企業や大資産家への応分の負担を行い、格差と貧困の広がりを縮める税の使い方、集め方に転換すべきです。	期日までに回答なし